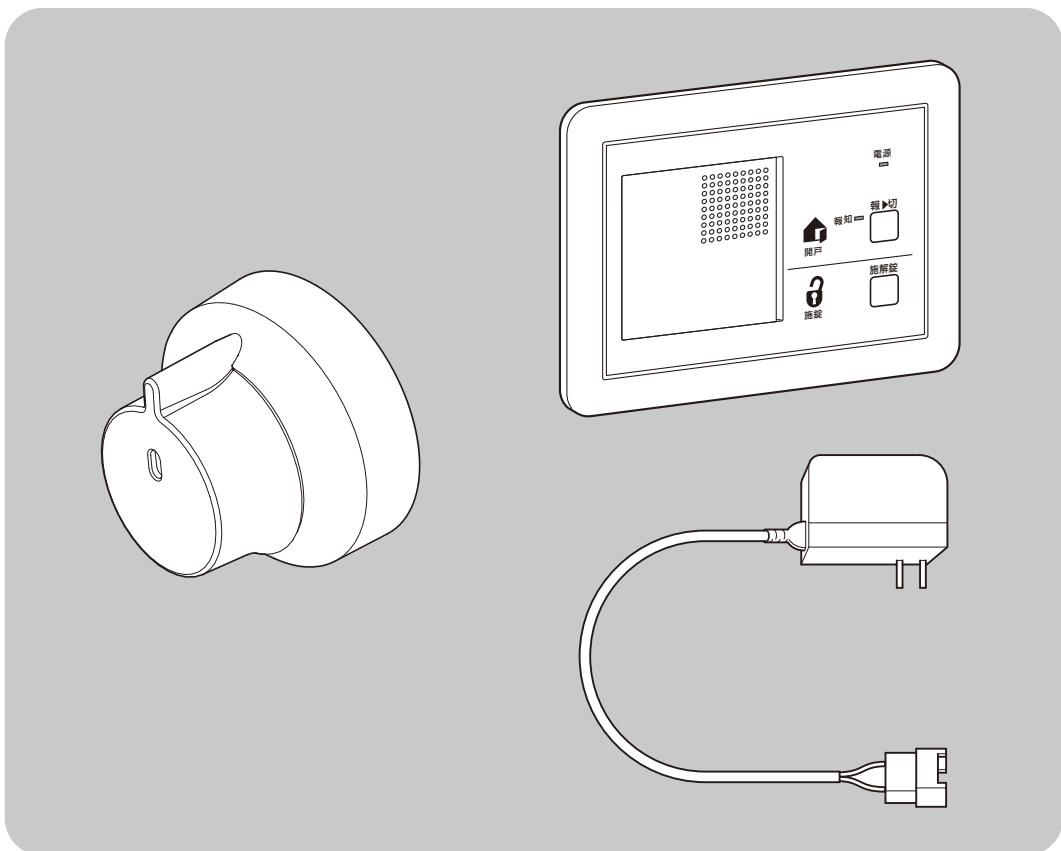




FamiLock AC100V式

取付け説明書



.....取付け作業にあたって.....

- この説明書では、お客さまの安全と製品を正しく取付けしていただくにあたり、重要な内容を記載しております。ご留意いただき、作業してください。



電気錠取り扱いポイントブック

電気錠を正しく設置・施工いただくために、各工程ごとの注意点をまとめたポイントBOOKをご確認いただけます。
(設計・組立・施工・電気工事店様向け)

<https://s.lixil.com/door-001>



電気錠に関するトラブル診断やご使用方法などがご確認いただけます。

玄関ドア 電気錠サポート

<https://www.lixil.co.jp/support/q/d/de03.htm>

目次

	ページ
■取付けされる方へのお願い 機器の設置で注意して頂きたいこと	1
■システム構成と作業手順 取付け部品一覧 電気錠取付け手順 梱包内容	2 3
■ドア枠への部品取付け ①マグネットの取付け ②通電金具（枠側）の取付けと 軀体内配線コードの接続	4
■ドア本体への部品取付け ①電動サムターンの取付け ②室外側化粧プレートの取付け	5
■通電金具の接続	
■建付け調整 ①枠とドア本体間のチリ寸法の調整 ②ラッチの調整 ③ストライクの調整	6
■ACアダプターの取付け	7
■機器の取付け、配線工事 コントローラーユニットの取付け 配線工事方法 パナソニック製 外でもドアホン 使用時の接続について システム配線図（オプション品）	8 9・10 11 12
■動作確認 ACアダプター式の動作確認 コントローラーユニット式の動 作確認 カードキー・タグキーを使った 動作確認 ドアのブザー音と表示について コントローラーユニットのブ ザー音と表示について	13 14 15 16
■商品仕様	17

取付けされる方へのお願い

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

△警告 …取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

△警告

●電気工事は、電気工事士の有資格者が行ってください。

法令、規定及び取付け説明書にしたがわず誤った工事を行うと事故や故障につながるおそれがあります。

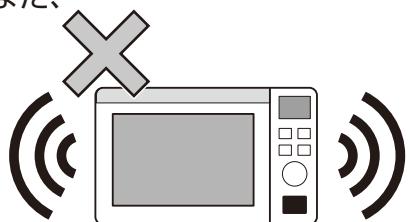
●AC100V用電源線は指定の箇所に指定の方法通りに差込んでください。
差込みが不十分な場合、火災や破損のおそれがあります。

●コントローラーユニットなどAC100Vを直接接続する機器の取付けは、ブレーカー(AC100V)を切った状態で行ってください。感電のおそれがあります。

■機器の設置で注意して頂きたいこと

●次のような場所への玄関ドアの設置は避けてください。故障や正しく作動しない原因になります。

- ・軒が短く扉を開けた際に扉に直接雨水がかかるところ。
- ・他の電波式機器から2m以内のところ。
- ・電子レンジなどの電波的なノイズを出す電化製品から2m以内のところ。
- ・玄関ドアが電波を通しにくい壁や金属物で囲まれているところ。
- ・本製品の使用環境温度範囲は-10°C~50°C、使用周囲湿度範囲は20%~90%RHです。温度が上昇するところ（直射日光・直接暖房が当たるところ・ボイラーの近くなど）や-10°Cよりも温度が低くなる場合があるところ、通気性が悪く湿気の多いところには使用しないでください。また、寒冷地では、風除室を設置してご使用をおすすめします。



●屋内に取付ける機器（コントローラーユニットなど）は、次のような設置場所は避けてください。故障や感電等の原因になります。

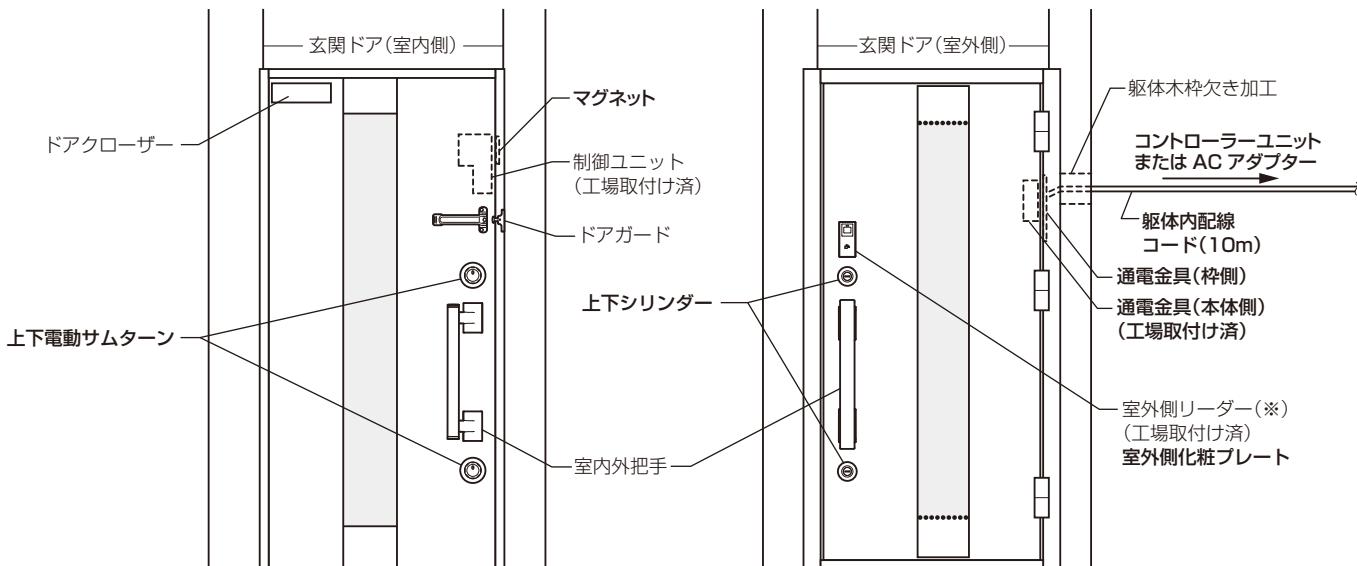
- ・水や雨のかかる場所や直接湯気がかかる場所、湿気の多い場所
- ・極端に寒い場所・暑い場所（冷暖房の近くや直射日光の当たる場所）
- ・ガラス窓から近い場所（ガラスを破られ、施解錠ボタンから解錠されるおそれがあります。）



●玄関ドアとコントローラーユニット間が付属の躯体内配線コード（10m）で届かない場合は専用の躯体内配線コード（15m、20m）に取り換えてください。配線を継ぎ足す延長はできません。

システム構成と作業手順

■取付け部品一覧



※S型ハンドルの場合、本説明書に記載されている絵と異なる箇所がありますが、手順・要領は同じです。
(室外側リーダーがハンドルに内蔵されています)

■電気錠取付け手順

- 電気錠の取付け手順の一例と本紙に記載している内容を以下にまとめてあります。
作業区分がサッシ工事と電気工事に分かれますので作業に抜けやモレが無きように進めてください。

サッシ工事区分

電気工事区分

ドア枠の組立て、部品の取付け

- マグネットの取付け → (P.4)
- 通電金具（枠側）の取付けと軀体内配線コードの接続 → (P.4)

ドア本体へ部品の取付け

- ①電動サムターンの取付け → (P.5)
- ②室外側化粧プレートの取付け (※ 1) → (P.5)

軀体へのドアの取付け、建付け調整

- 軀体木枠への配線用切り欠き加工 (※ 2) → 『枠の取付説明書』
- ドア本体を枠に吊り込み
- 通電金具の接続 → (P.6)
- 建付け調整 → (P.6・7)

機器の取付け、配線工事

- ACアダプターの取付け → (P.7)
- コントローラーユニットの取付け → (P.8)
- 配線工事方法 → (P.9~12)

動作確認

- ACアダプター式の動作確認 → (P.13)
- コントローラーユニット式の動作確認 → (P.13)

- カードキーを使った動作確認 → (P.14)

※1) S型ハンドルの場合、室外側化粧プレートを取付ける作業は不要です。

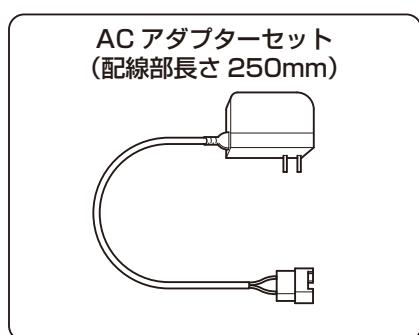
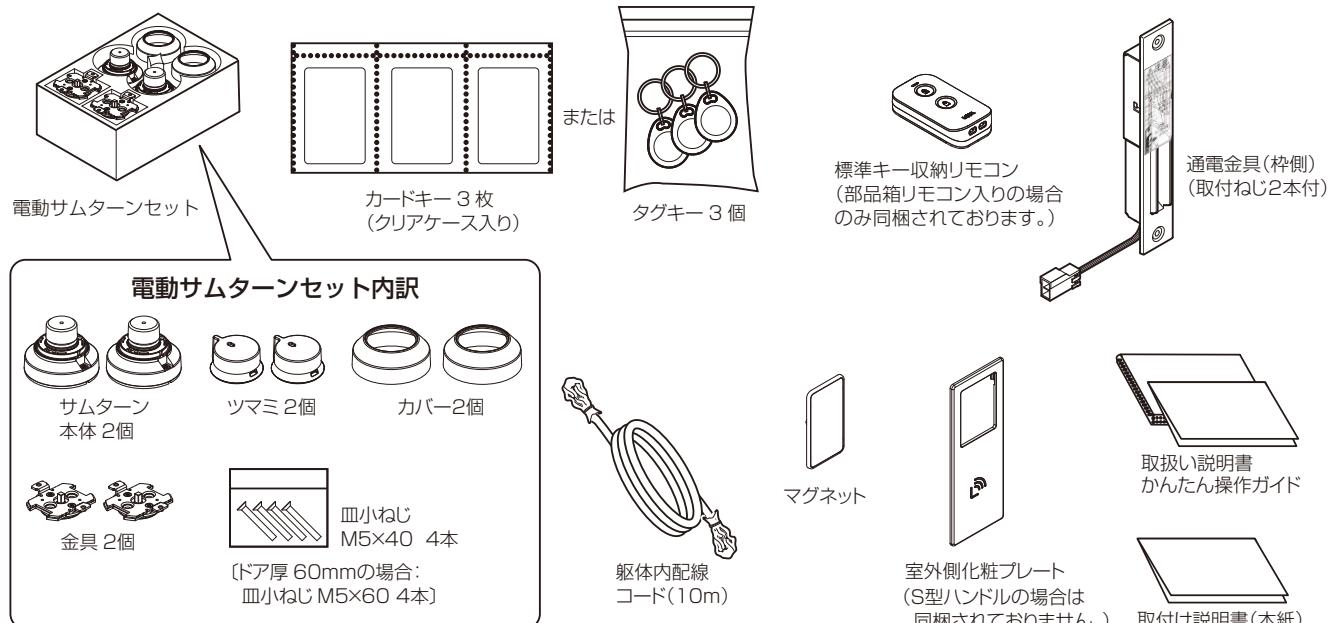
※2) 本紙には「軀体木枠への配線用切り欠き加工」についての記載がありません。

ドア枠に同梱されている「玄関ドア[枠]取付け説明書」を参考に作業を行ってください。(大工工事も含まれます)

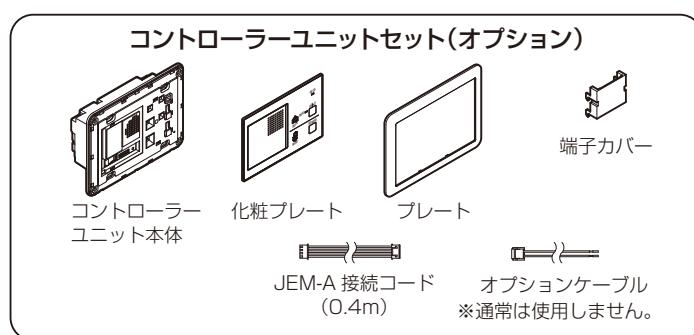
※機器の取付け、配線工事については、既設の壁への穴あけやケーブルモールの設置工事等が必要になる場合があります。

■梱包内容

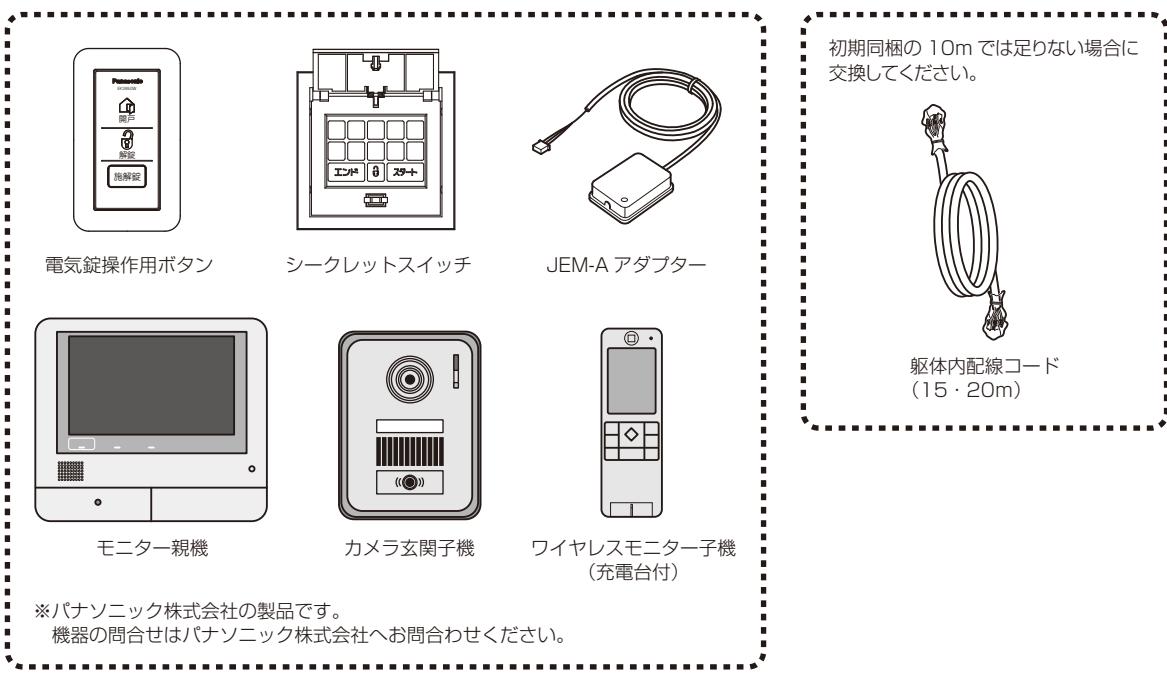
●部品箱(エントリーセット)



または



●オプション品 (コントローラーユニットを使用し拡張する場合)

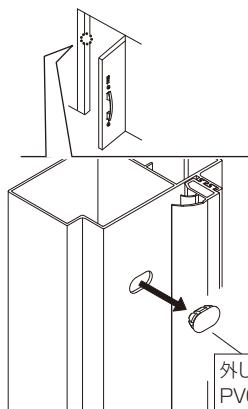


ドア枠への部品取付け

①マグネットの取付け

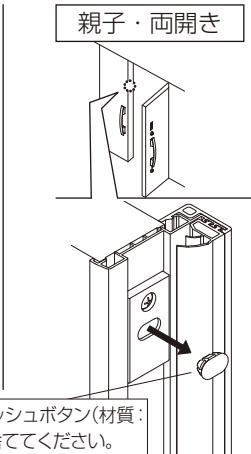
①-1 プッシュボタンを外します。

片開き・袖付



外したプッシュボタン(材質:PVC)は捨ててください。

親子・両開き



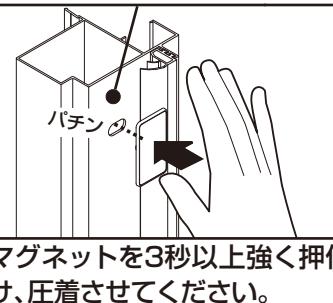
①-2 マグネットのリケイ紙を剥がします。



リケイ紙の剥がし忘れにご注意ください。

①-3 マグネットを張付けます。

マグネット張付け面が汚れている場合は掃除してください。汚れたまま張付けると外れるおそれがあります。



マグネットを3秒以上強く押付け、圧着させてください。

※一度張付けたマグネットは、取り外しても再利用できませんのでご注意ください。

②通電金具（枠側）の取付けと軀体内配線コードの接続

●電動ドライバーは使用しないでください。高トルクのため、部品が破損し不具合につながるおそれがあります。

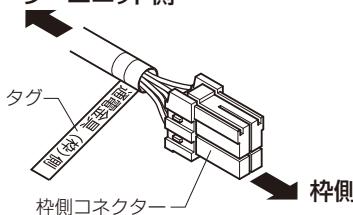
※1 軀体内配線コードは必ず組立て前に枠内に通してください。

※2 部品箱に軀体内配線コード（10m）が同梱されています。長さが足りない場合は、別途有償品の軀体内配線コード（15m、20m）を手配してください。初期同梱の10m配線からの継ぎ足し延長はできません。

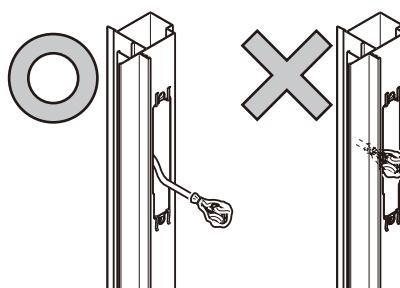
お願い

①軀体内配線コードは、コネクター形状の違いにより、向きがあります。枠内に通す前に必ず、タグの表示内容とコネクター形状を確認し、軀体内配線コードの向きがあつてることを確認してください。

ACアダプターまたは、コントローラーユニット側



②軀体内配線コードの枠側コネクターは切欠き穴から確実に引き出してください。

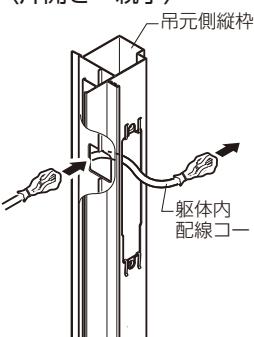


③軀体内配線コードを通した後は、枠にキズをつけないようにテープなどでコネクターを固定してください。

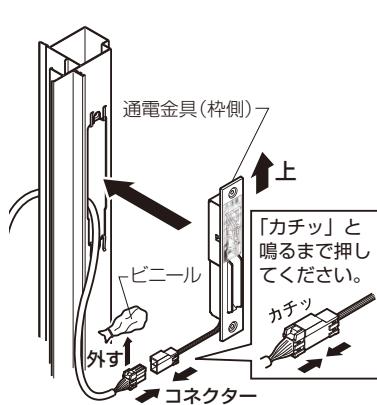
④軀体内配線コードのはさみ込みによる破損・断線などのないようにしてください。

①軀体内配線コードを吊元側縦枠に通してください。

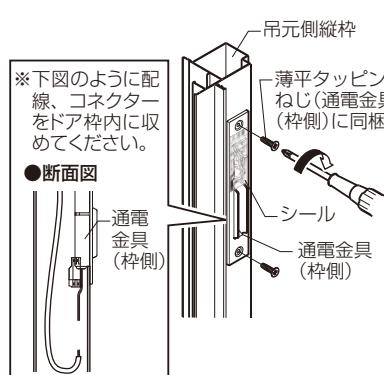
〈片開き・親子〉



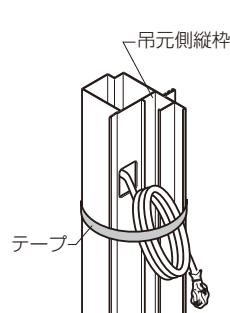
②コネクターを通電金具（枠側）に接続します。



③通電金具（枠側）を枠に取付けてください。



④軀体側の配線をテープなどでまとめます。



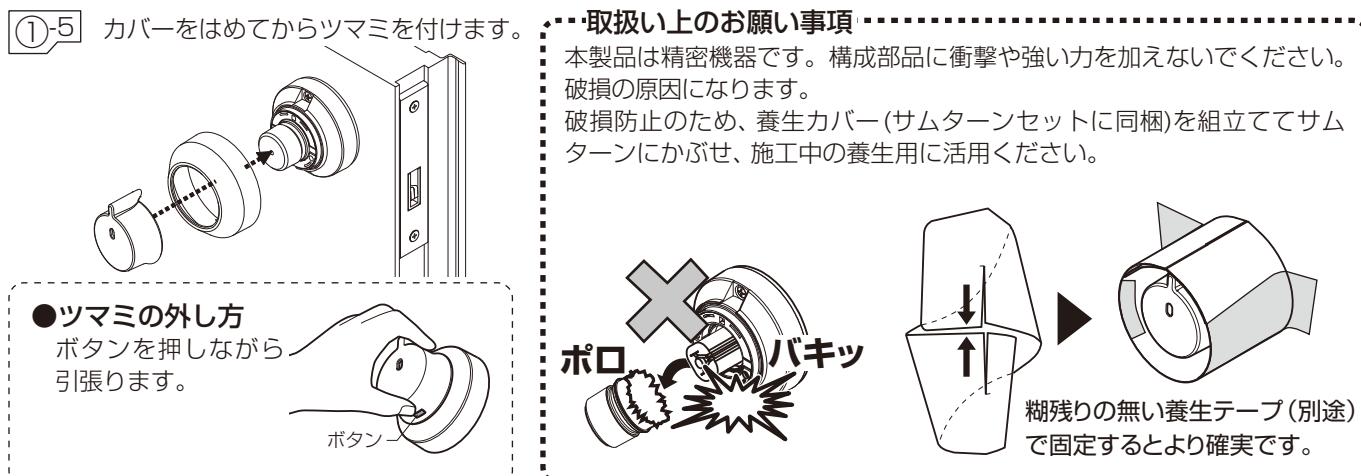
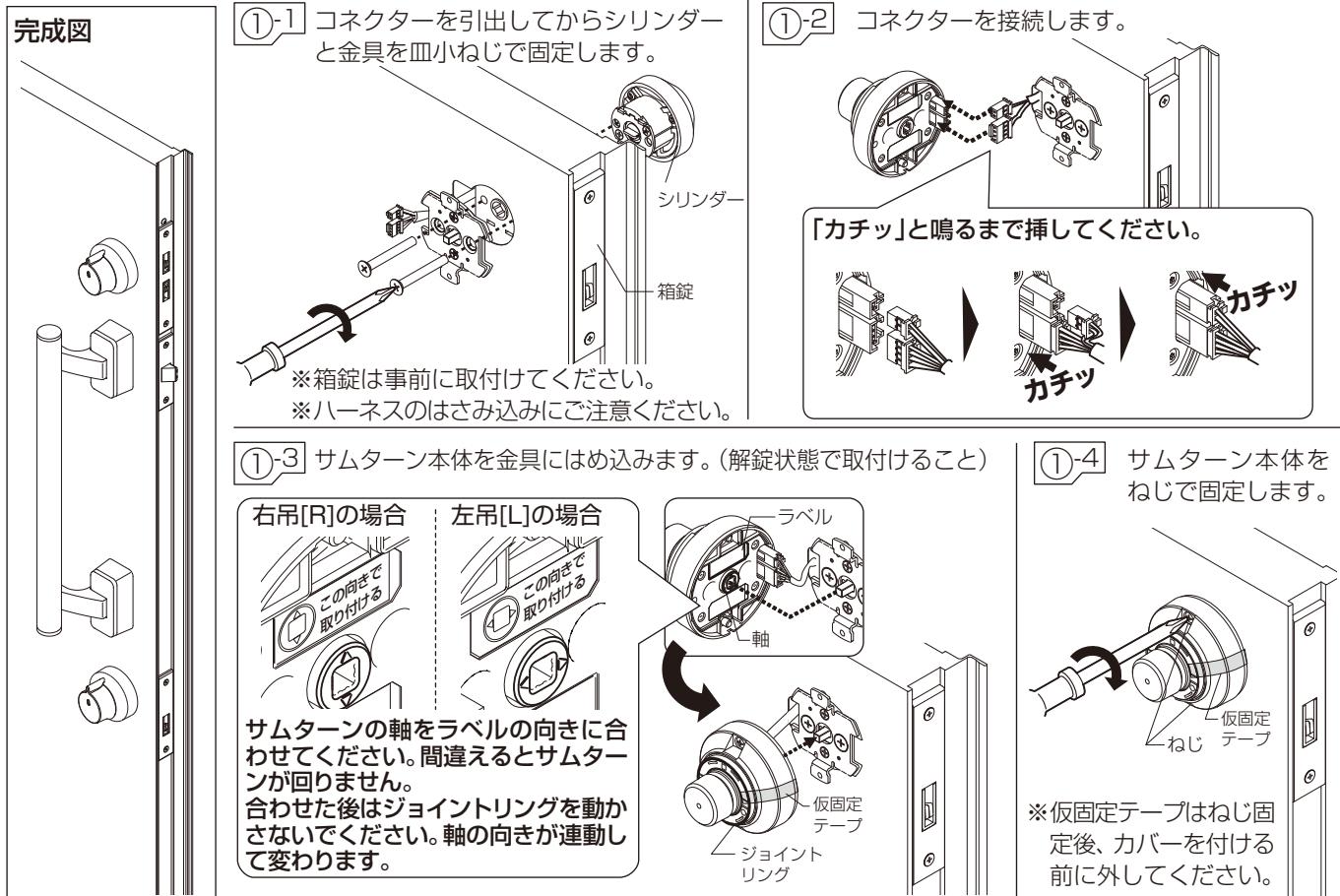
お願い

※ドア枠内の配線コードにはテンションがかからないようにしてください。接触不良により不具合のおそれやメンテナンス時に部品の交換ができなくなります。通電金具（枠側）のシールはコネクター接続時まで剥がさないでください。

ドア本体への部品取付け

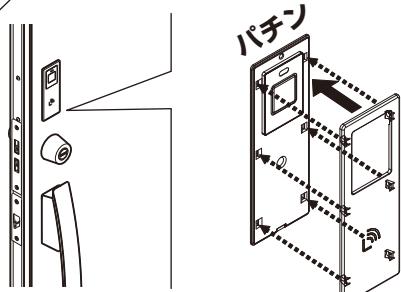
①電動サムターンの取付け

- サムターンは2個とも同じ部品で取付け方法も同じです。
- 電動ドライバーは使用しないでください。高トルクのため、部品が破損し不具合につながるおそれがあります。
- ※ねじの締付けトルク(推奨) : 1.2N·m {12kgf·cm}

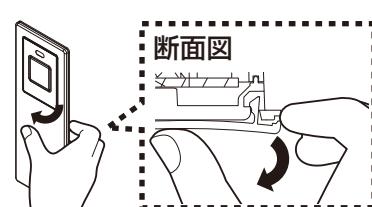


②室外側化粧プレートの取付け ※玄関ドア DA では、室外側化粧プレートは把手セットに同梱されています。

- ② リーダーに室外側化粧プレートを取付けます。(※S型ハンドルの場合、この作業は不要です。)



■メンテナンス時の対応
[化粧プレートの外し方]
図のように中央を押しながら横から外してください。別の外し方をするとプレートが破損するおそれがあります。



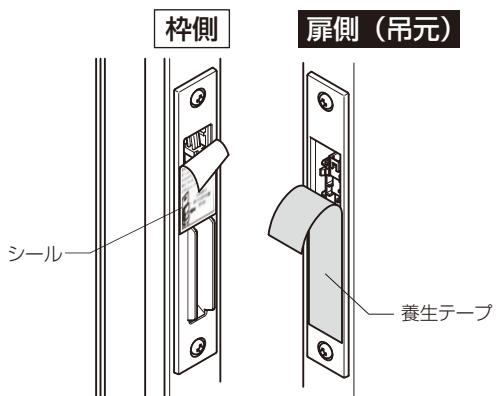
通電金具の接続

この作業は、扉を吊った後、扉を開けた状態で行ってください。

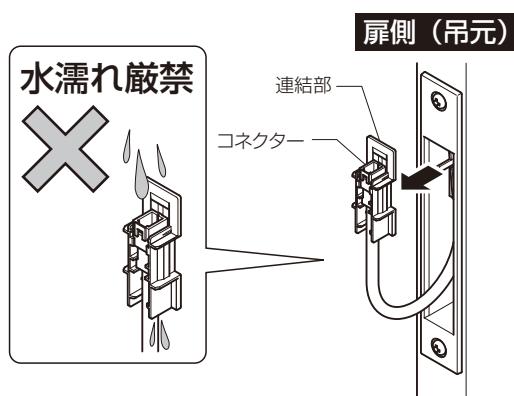
作業が終わるまでは扉を閉めないでください。

また吊元側の作業ですので、扉が閉まり指を挟まれないよう十分ご注意ください。

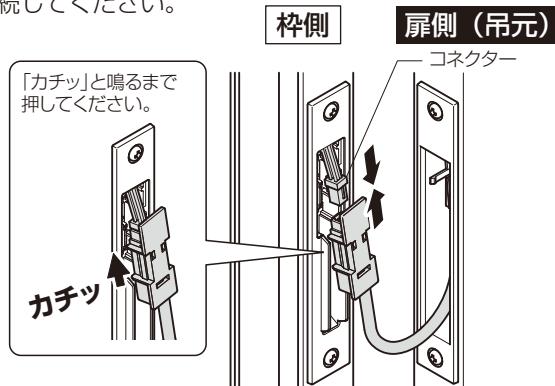
①枠側のシールと扉側の養生テープを剥がします。



②扉側からコネクター(連結部)を取り出します。

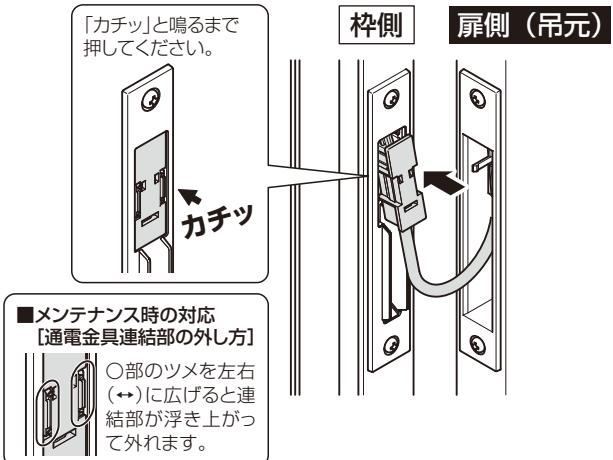


③扉側から取り出したコネクターを枠側のコネクターに接続してください。



*コネクターが濡れたまま接続しないでください。接触不良の原因になります。

④連結部を枠側の通電金具にはめ込みます。

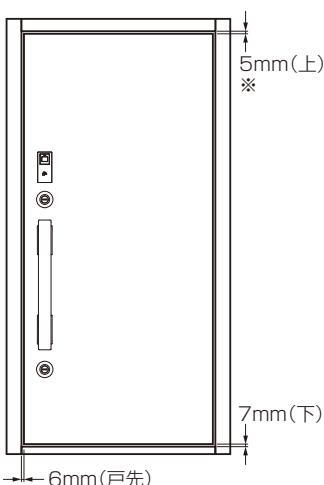


建付け調整

①枠とドア本体間のチリ寸法の調整

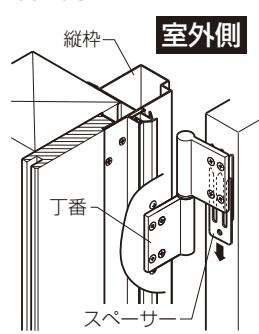
●上下、戸先側のチリ寸法と気密材とドアの当たりが均等に当たるように確認、調整してください。

■チリ寸法

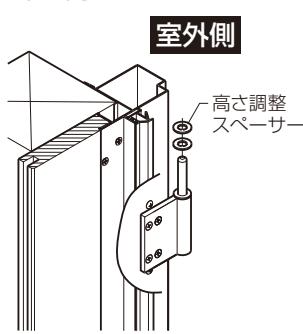


気密材とドアの当たりが均等でかつ狙いのチリ寸法になるように丁番で調整してください。
詳しくは「玄関ドア〔枠〕取付け説明書」を参照願います。
※60mm厚ドアの場合、6mm(上)になります。

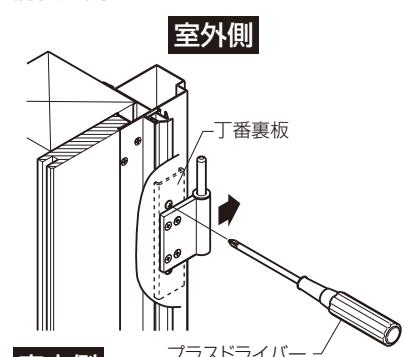
左右の調整



上下の調整

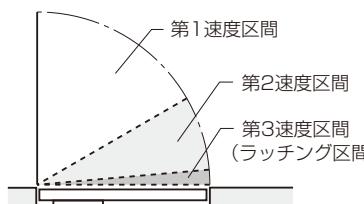


前後の調整

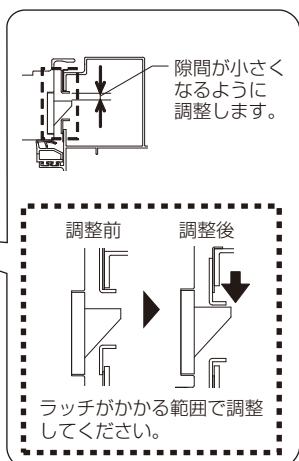
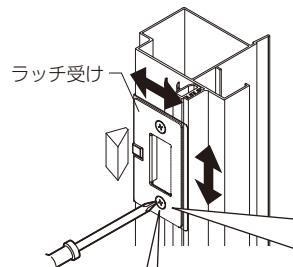
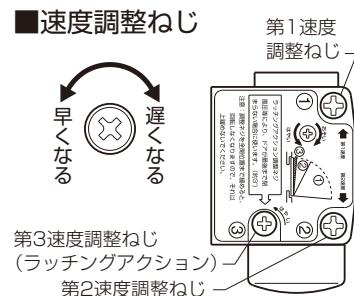


② ラッチの調整

- ラッチ調整の前にクローザの速度を適切に調整してドアが最後まで閉まるようにしてください。うまく閉まらない場合は、丁番もしくは子扉のフランス落としの調整を行ってください。そしてラッチがかからない場合、もしくはラッチがかかってもガタつきが大きい場合は、ラッチ受けの位置を調整してください。



■速度調整ねじ



お願い

- ※ 調整ねじは、遅くなる方から早くなる方へ調整してください。
- ※ 各速度調整ねじは、左へ1回転以上回転させないでください。
ねじをゆるめすぎるとドアが急激に閉まり、思わぬケガをするおそれがあります。

③ストライクの調整

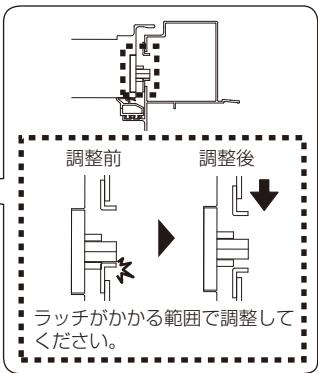
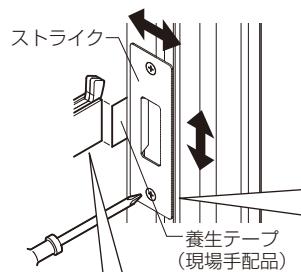
- ラッチがかかった状態でドアを押し引きしながらサムターンを回し、力ギがスムーズにかかるかを確認してください。力ギがスムーズにかかるない場合は、ストライクの位置を調整してください。

【確認方法】

扉を押しながら
(把手は押さない)

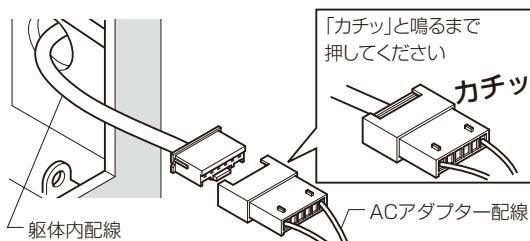


把手を引きながら

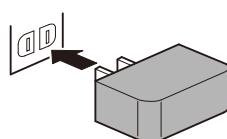


AC アダプターの取付け (ACアダプター式の場合)

- ※ コントローラーユニット式の場合、ACアダプターは付属しません。次頁以降を参照してください。
- ※ 電気錠の作動にはコントローラーユニットまたはACアダプター(付属品)が必要です。
- ACアダプターはお手入れの必要性から右記の設置例の方法を参考に設置してください。



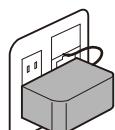
- スイッチボックスより体内配線のコネクターを引出しACアダプターのコネクターと接続してください。
- ACアダプターを100Vのコンセントにしっかり奥まで差し込んでください。



【設置例】

外付けタイプ 推奨(別売品)

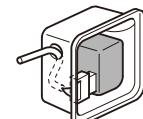
- ・埋込扉付ダブルコンセント[WTF13523WK]
- ・埋込通線カバー(取付枠)[WT9171W]
- ・スイッチ+コンセントプレート[WTC7112W]
- ・スイッチボックス標準型 2コ用 セパレータ付 [DM80202]



点検口納めタイプ 推奨(別売品)

- ・簡易耐火カバープレート(2連用)[WTC7792W]
- ・2コ用 スイッチボックス(カバー付)[DS4912]

※金属製



お願い

- ※ ACアダプターをコンセントから抜いた際に断線しないよう配線に余裕を持たせ設置してください。
- ※ スイッチボックス内に納める場合は必ず点検口を設けてください。露出して設置する場合は、お子様の手の届かない所へ設置してください。(お手入れできる場所への設置が必要です)
- ※ ご使用される方に電気錠のACアダプターであることを説明しホコリによるトラッキング防止のため、定期的なお手入れをお願いしてください。

機器の取付け、配線工事(コントローラーユニット式の場合)

機器の取付け、配線工事をするには電気工事士の資格が必要です。

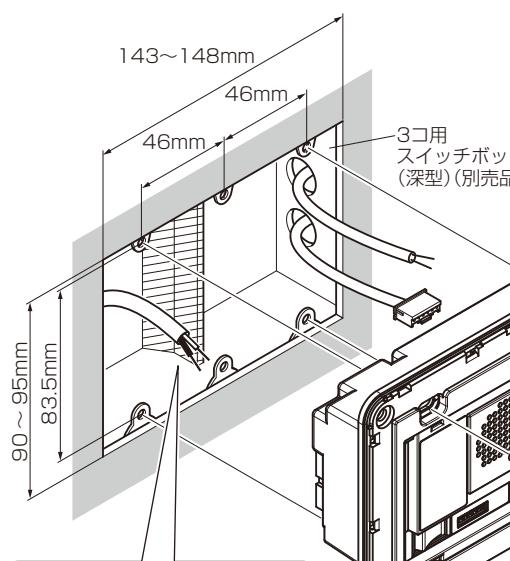
■コントローラーユニットの取付け

- コントローラーの取付けは、『(P.1)機器の設置で注意して頂きたいこと』を守って以下の通り、設置してください。

1 ボックス取付けの場合

- プレート、化粧プレートをコントローラーユニットから一旦外し、『■配線工事方法』と下の図を参考に取付けを行ってください。

※ねじの締付けトルク(推奨): 0.6N·m {6kgf·cm}

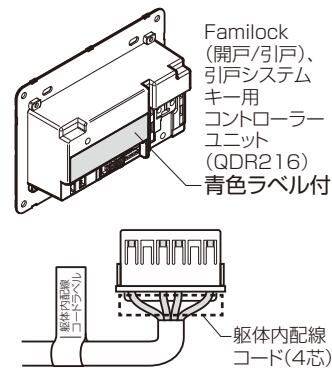


※AC100V配線と小勢力配線の間には内線規程により、絶縁セパレータ(別売品)など堅ろうな隔壁を取付けて絶縁してください。

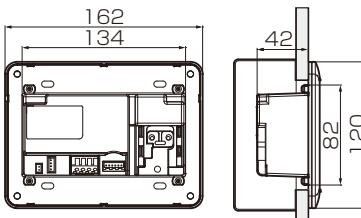
お願い

※コントローラーユニットは商品ごとに品番が異なります。接続については以下の点にご注意ください。故障の原因となります。

- ・躯体内配線コードのラベルとコントローラーユニット背面のラベルに記載の電圧値が同じことを確認して接続してください。
- ・電圧値が記載されていない場合は、コントローラーユニット背面のラベルが青色で躯体内配線コードの芯数が4本であることを確認して接続してください。



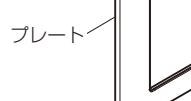
■コントローラーユニット詳細寸法



2 ボックスなし取付けの場合

- 取付けの際は次の内容をお守りください。

- 1)パネル壁の奥行きが47mm以上の場所に付けてください。
- 2)AC100V配線と小勢力配線が接触しないように取付けてください。
- 3)壁に埋込む商品ですので、商品埋込み深さおよび配線スペースに注意してください。
- 4)端子カバーを取付けてください(詳細は下記「端子カバーについて」を参照ください。)
- 5)下記、はさみ金具(別売品)を使用してください。

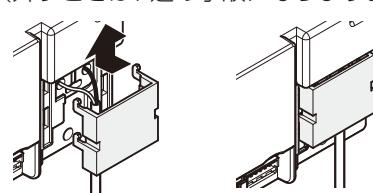


端子カバーについて

AC100V端子にグラスワールなどが接触するときは、内線規定により、端子カバーを取付けてください。

■端子カバーの付け方

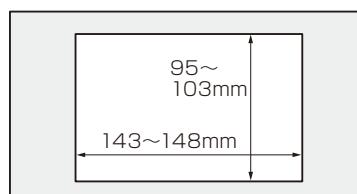
ツメをミゾ(4カ所)に差込み、上へあげます。
(外すときは、逆の手順になります。)



■適用はさみ金具(別売品)

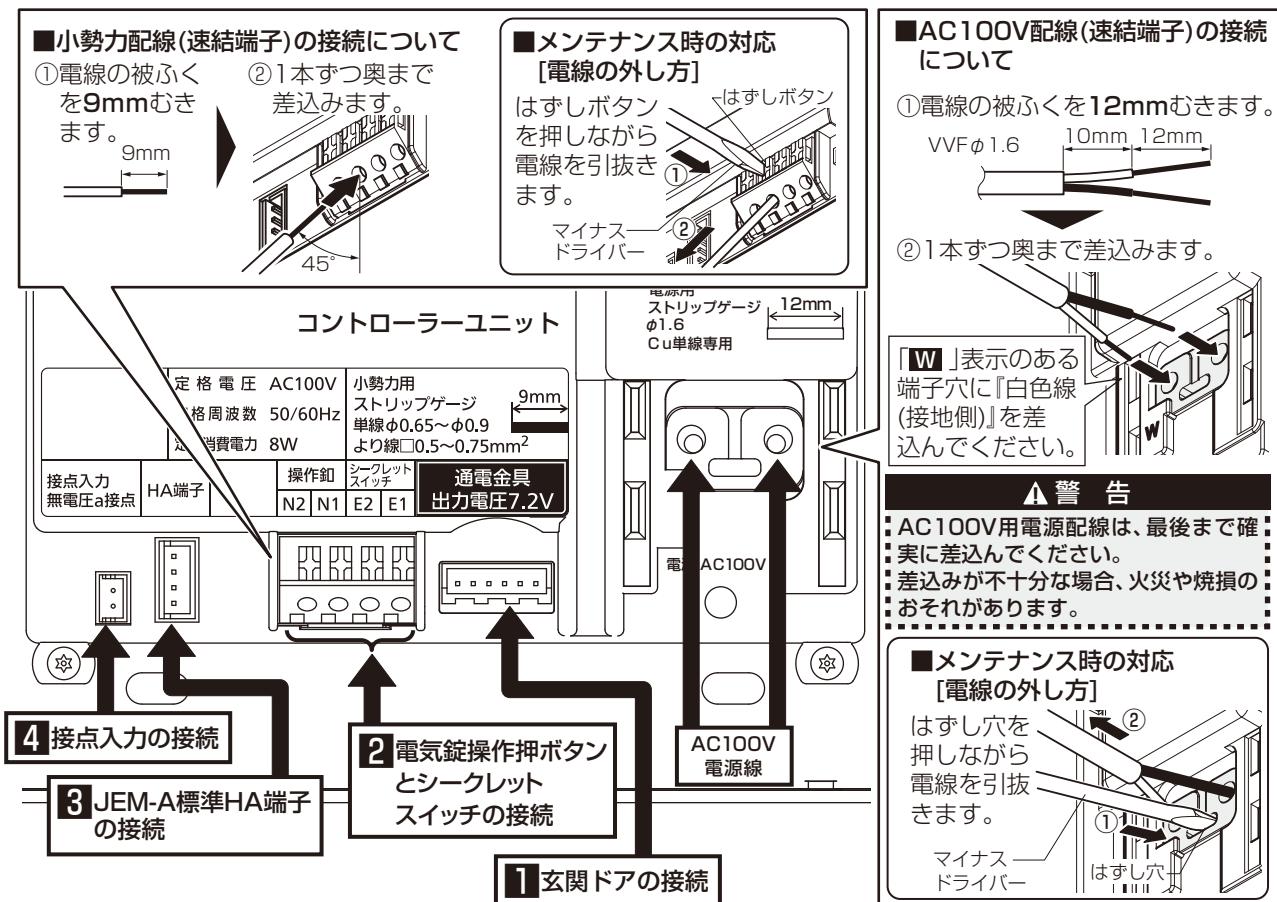
対象壁	パナソニック(株)製 はさみ金具品番
9~30mm厚の石膏ボードまたは合板	WN3998

■壁の穴あけ寸法



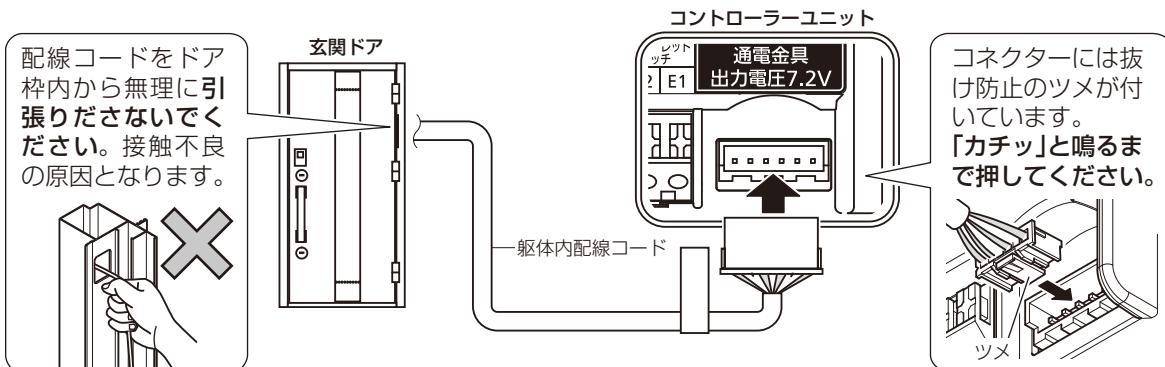
その他オプション品の取付けは、各器機に付属されている説明書に添って作業を行ってください。

■配線工事方法

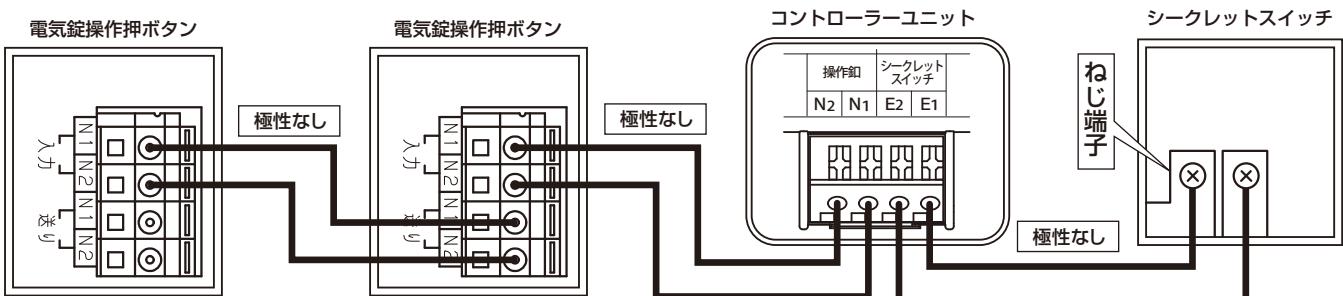


1 玄関ドアの接続

- 躯体内配線コード(10m)が届く範囲にコントローラーユニットを設置してください。
- ※オプションの躯体内配線と交換で最大20mまで延長可能。継ぎ足しによる延長はできません。



2 電気錠操作押ボタンとシークレットスイッチ(オプション品)の接続

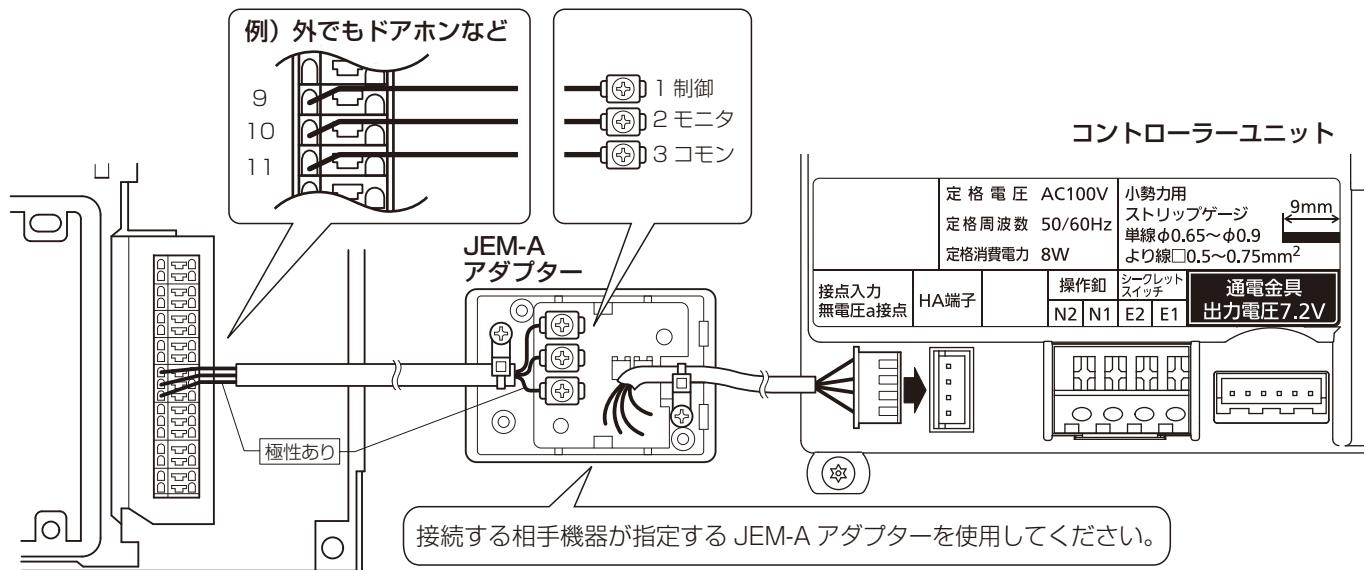


操作押ボタンは8台まで接続可能。

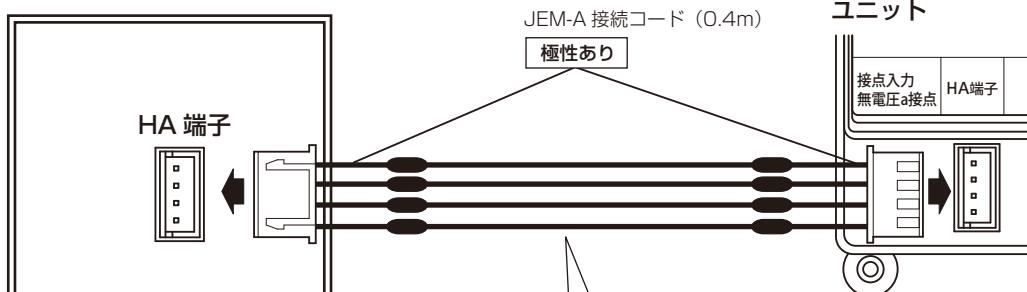
それぞれの配線ケーブルの合計が50m以内になるように設置ください。

3 JEM-A標準HA端子の接続

■JEM-Aアダプターを使用する機器と接続する場合



■JEM-A標準HA端子を持っている機器と接続する
JEM-A 標準 HA 対応機器

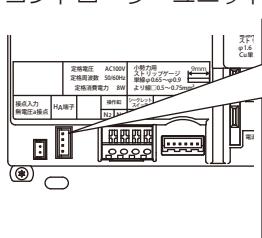


- 付属の JEM-A 接続コードは 0.4m です。届かない場合は、別の配線ケーブルを使い、延長してください。
- 中間接続箇所は配線の色が合うようにつなげてください。極性があるため、間違えると作動しません。
- 延長可能な長さについては各機器のメーカーにお問合せください。

■JEM-A標準HA端子について

コントローラーユニットはHA端子を装備しておりJEM-A 標準 HA 対応で電気錠と接続できると記載がある機器と接続することができます。また、その機器から解錠／施錠の遠隔操作を行うことができます。

コントローラーユニットのHA端子について



記号	信号の内容
M2	モニタ信号(-)
M1	モニタ信号
C 2	制御信号(-)
C 1	制御信号

●モニタ信号

- 施錠時 M1端子がHigh(M1-M2端子間に15V/6mA)
- 解錠時 M1端子がLow(M1-M2端子間に0V)

●制御信号

- C1-C2端子間に0.2～0.3秒の無電圧a接点入力(短絡)で電気錠が反転動作

※反転動作とは施錠中は解錠、解錠中は施錠する動きのことです。

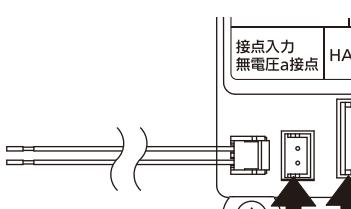
4 接点入力の接続

無電圧a接点の入力端子になります。

付属のオプションケーブルを使用し、無電圧a接点に対応する他社機器と接続することで接続機器側から電気錠の施解錠操作ができます。長さが足りない場合は別途配線を手配し延長してください。

※a接点入力で接続する機器側の動作を保証をするものではありません。接続可否については、機器側のメーカーへお問い合わせください。

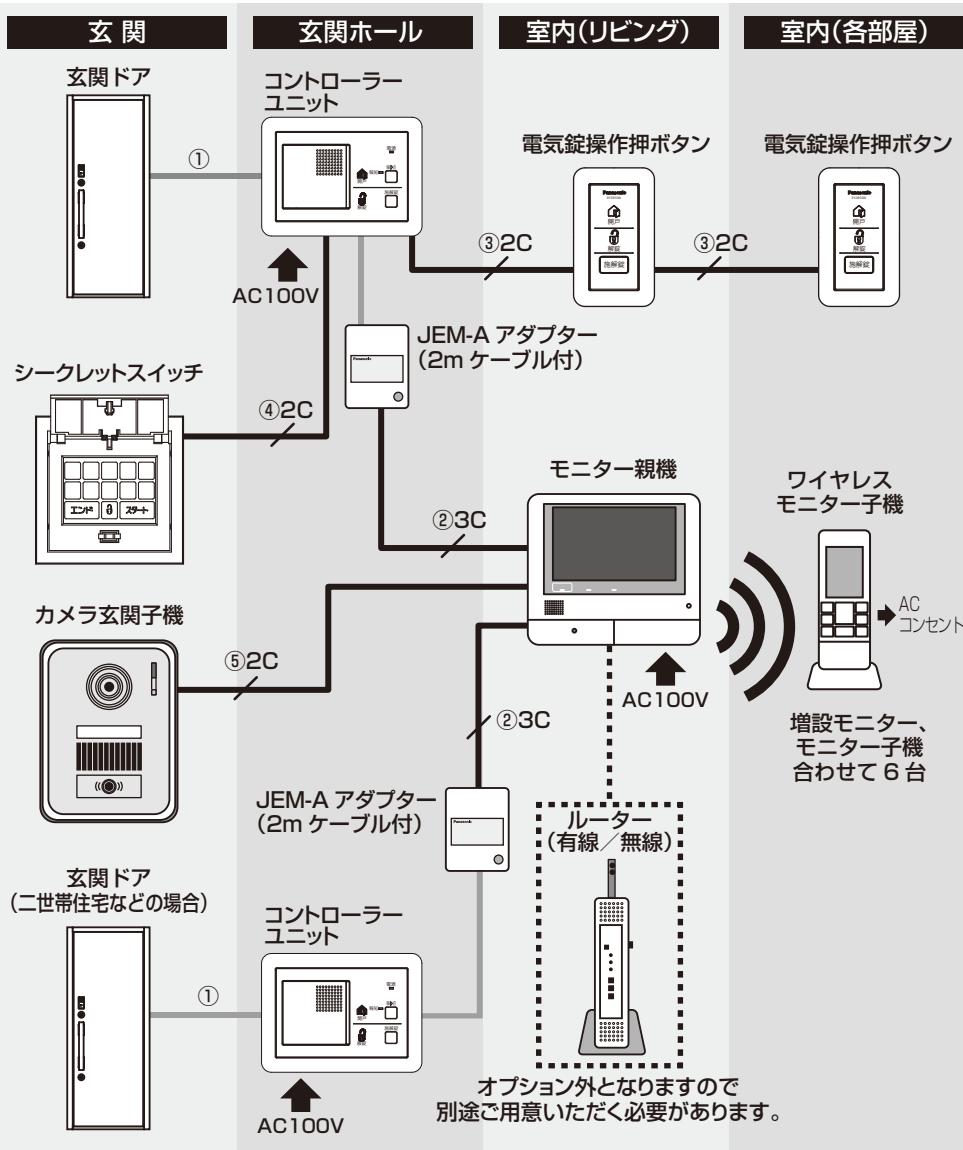
※接点入力を使用しない場合、オプションケーブルは接続しないでください。



■接点入力について
0.1秒以上の無電圧a接点入力(短絡)で電気錠が反転動作します。
[定格DC15V 0.1A]

■パナソニック製 外でもドアホン使用時の接続について

1 接続例



● [—]の配線コードは、付属品です。

● [—]の配線コードは、現場手配品です。AE線などの平行ポリエチレン絶縁ビニール被ふくケーブルを手配し、下記「接続可能距離」を参考に施工してください。

*コントローラー単体には掲載品以外のJEM-A接続に対応しているドアホンを接続して使用できます。

*コントローラー単体式の場合の配線図です。ACアダプター式はドアホンとの連携はできません。(接続はP.12参照)

【同梱品】軸体内配線コード

項	接続先	配線長
①	コントローラー単体～玄関ドア	10m (別途手配品 15・20m ※1)

*1) 初期同梱の10mでは足りない場合は、別途15・20mを手配ください。

【現場手配品】

項	接続先	単芯線 (Φ0.65~Φ0.9)の 接続可能距離(※2)
②	JEM-Aアダプター～モニター親機	50m
③	コントローラー単体～電気錠操作	
④	コントローラー単体～シークレットスイッチ	
⑤	モニター親機～玄関子機	100m

*2)接続できる単芯線の最大長さです。上記の範囲内で手配をお願いいたします。

2 取付け用現場手配部品一覧

商品名	取付け用部材(※1)
コントローラー単体	JIS 3コ用スイッチボックス(深型)(※2)(※3) パナソニック(株)製 押さえ金具3連(品番:WN3998)(※2)
電気錠操作押ボタン	JIS 1コ用スイッチボックス はさみ金具 押さえ金具(1連用)
取付プレート(操作押ボタン用)	JIS 2コ用スイッチボックス(カバー付)
シークレットスイッチ	JIS 1コ用スイッチボックス(※3)(※4)
取付プレート(シークレットスイッチ用)	JIS 1コ用スイッチボックス(※4)
モニター親機	JIS 1コ用スイッチボックス(※3)(※4)
カメラ玄関子機	JIS 1コ用スイッチボックス(※4)

*配線ケーブルは、「システム配線図」も参考に手配してください。なお、複数の機器間の配線ケーブルを同一シースで配線することはできません。

*1)各機器の取付けには、上記取付け用部材の内、いずれか一つが必要になります。はさみ金具、押さえ金具に品番が記載されている場合は、記載されている品番以外のものは使用できません。取付け用部材は取付ける壁仕様により異なりますので、詳しくは各機器の施工説明書をご確認ください。(木壁の場合、取付け用部材を使用しなくとも直付け可能な機器もあります。)

*2)取付けの壁面より、奥行きは47mm以上必要になります。

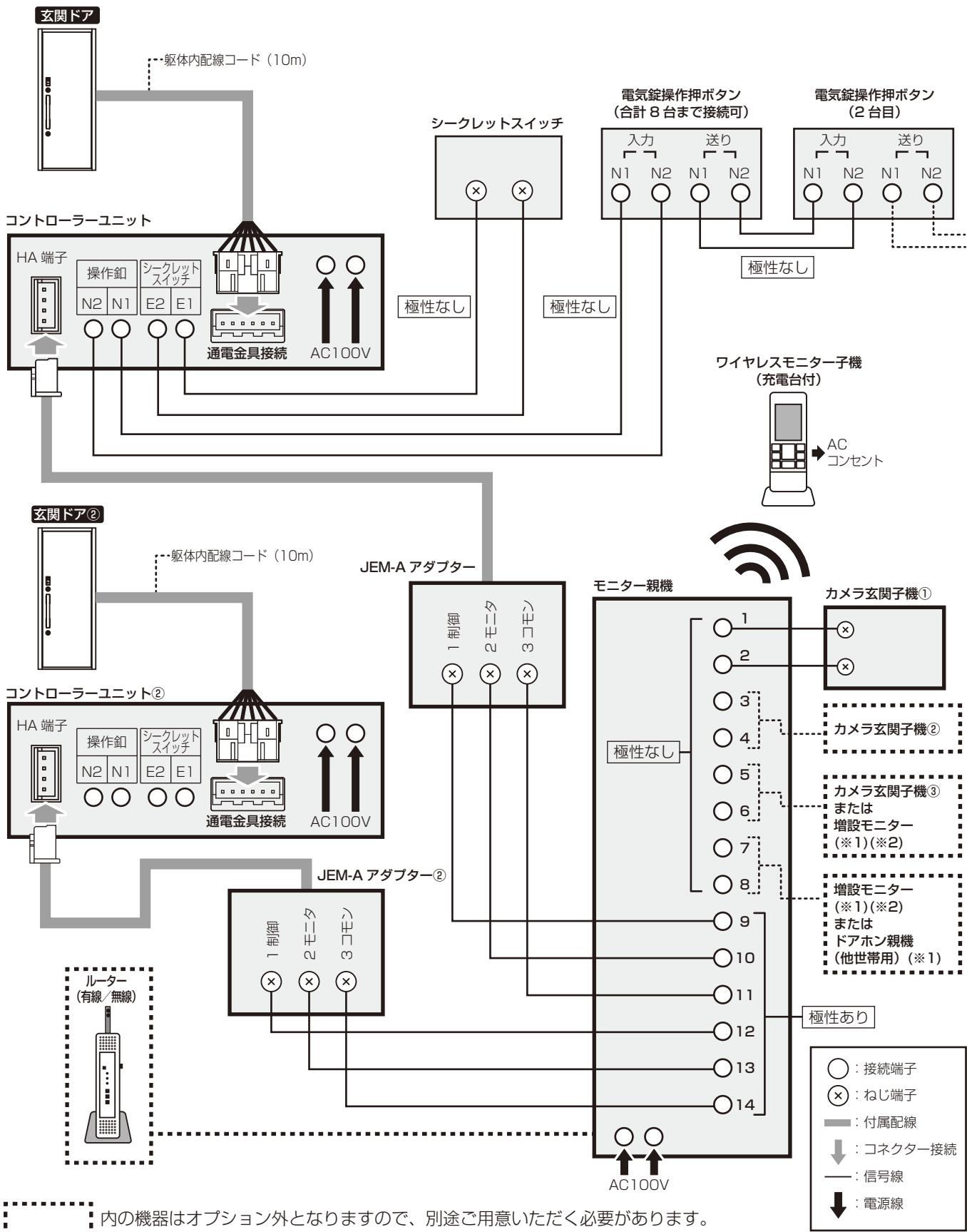
*3)スイッチボックスを使用する場合は、内線規程により、ボックス用絶縁セパレータをご使用ください。

*4)木壁の場合、取付け用部材を使用せず付属の取付ネジで直付け可能です。

*外でもドアホンの施工や追加機器については、外でもドアホン同梱の取扱説明書・施工説明書をご確認ください。合わせてパナソニック社のホームページを参照ください。



■システム配線図（オプション品）



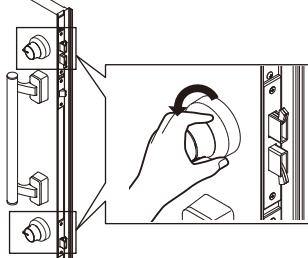
動作確認

■ ACアダプター式の動作確認

①ドアを開けます。



②上下のサムターンを順番に手動で施錠します。



状態

「ピ音」が5回鳴り
LEDが橙色に点滅する



何も起こらない

結果

正常です。

引渡し時までACアダプターを抜いておいてください。

異常です。

下記の手順で点検を行いメンテナンスしてください。

■点検手順

上記の動作確認で「異常」になった場合のみ実施してください。

●ドアを開けた状態でリーダーのボタンを押す。



状態

「ピ音」が5回鳴り
LEDが橙色に点滅する

何も起こらない

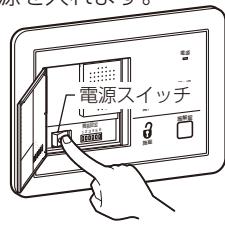
結果

サムターンのコネクター接続ができていない

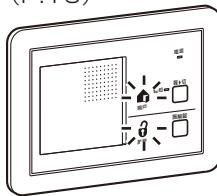
・AC100Vが来ていない
・配線が接続されていない

■コントローラユニット式の動作確認

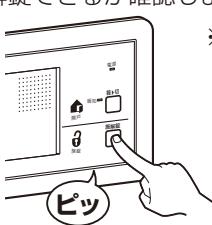
①コントローラユニットの電源を入れます。



②開戸表示と解錠表示が正しく点灯、消灯するか確認します。
→(P.16)



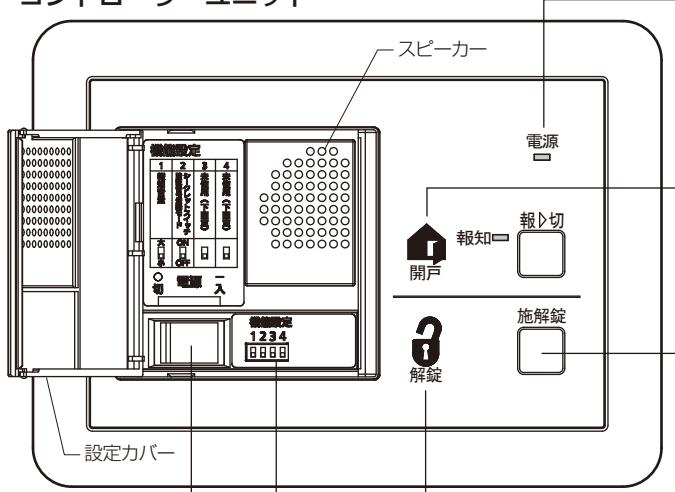
③ドアを閉め施解錠ボタンを押し、施解錠できるか確認します。



※入荷時のコントローラーは未登録状態となっており施解錠操作できません。登録するには解錠状態で5分放置、または施解錠ボタンを押してください。

※エラー音、エラー表示が点く場合は、P.16を参考に対処してください。

コントローラユニット



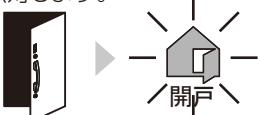
電源表示

電源が入っている時に緑色で点灯します。



開戸表示

ドアが開いている時に赤色で点灯します。



施解錠ボタン

ドアが閉まっているときのみ錠の操作ができます。

重要なお願い

点検終了時は必ず手動でサムターンを回し解錠してください。施解錠ボタンによる解錠後、電源の入り切りをすると意図せず自動施錠する場合があり、閉め出されるおそれがあります。

電源スイッチ

電源の入り、切りができます。

報知音量(スイッチ1)

報知音(ポロロン)の音量を大きくできます。

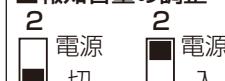
■報知音量の調整



シークレットスイッチ 暗証番号登録モード(スイッチ2)

シークレットスイッチ暗証番号登録モードの電源の入り切りができます。

■報知音量の調整



解錠表示

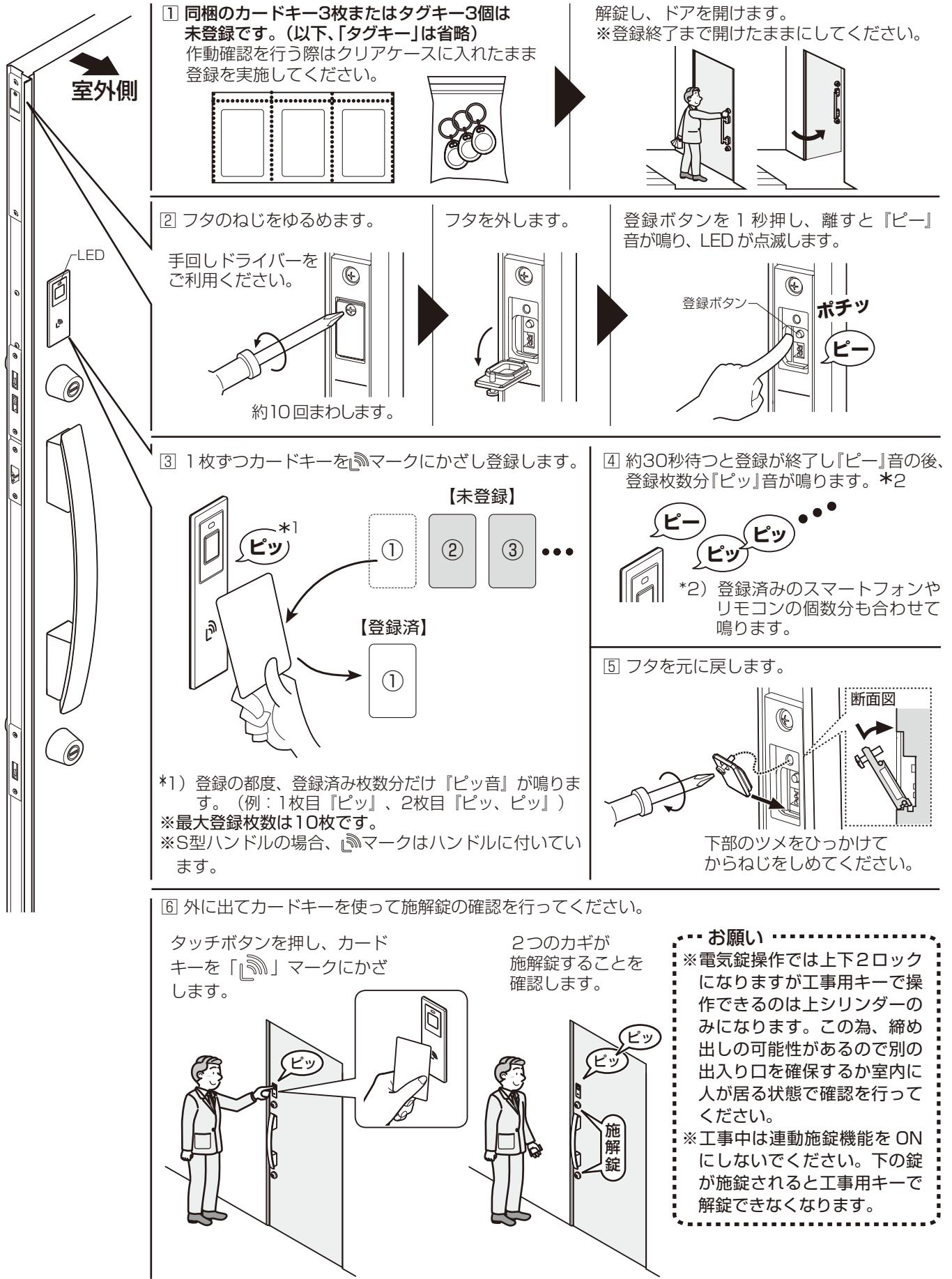
錠が上下2つとも解錠している時に赤色で点灯します。



※防犯のため、お施主さま引渡し後、速やかにシークレットスイッチの暗証番号を登録してください。

その他オプション品の設定、動作確認方法は、各機器に付属されている説明書に添って行ってください。
確認後、引渡し時まで電源スイッチをOFFにしてください。

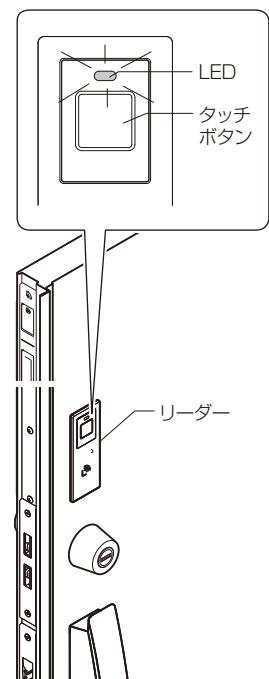
■カードキー・タグキーを使った動作確認



*エラー音、エラー表示が点く場合は、P.15を参考に対処してください。

■ドアのブザー音と表示について

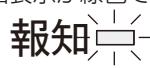
ブザー音	LED 表示内容	お知らせ内容
ピッ ●	緑色で点滅（5秒間） ● ● ● ● …	施錠中にタッチボタンが押され認証モードに入りました。
	赤色で点滅（5秒間） ● ● ● ● …	解錠中にタッチボタンが押され認証モードに入りました。
	点滅→消灯 ●	認証モードが終わりました。
	緑色で点灯（1秒間） ● →	施錠できました。
ピッピッピッ ● ● ●	赤色で点灯（1秒間） ● →	解錠できました。
ピー ●	緑→赤色で交互に点灯繰り返し ● ● ● ● …	登録ボタンが押され登録モードに入りました。
	点灯→消灯 ●	登録モードが終わりました。
—	緑色で点滅（アップデート終了まで） ● ● ● ● …	ファームウェアアップデート状態へ入りました。

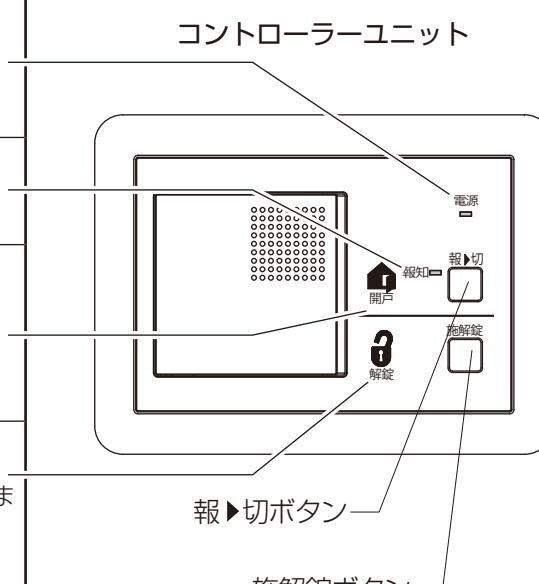


ブザー音	LED 表示内容	お知らせ内容	対処内容
ピピピピピ ● ● ● ●	橙色で点滅（1.5秒間） ● ● ● ● …	ドアが開いた状態で施錠操作が行われました。	ドアを閉じてください。
		施錠状態で登録ボタンが押されました。	登録の際は解錠状態で行ってください。
		電動サムターン作動途中でドアが開けられました	手動でサムターンを回し解錠にしてからドアを閉じてください。
ピピ × 8 ● ● ● ● …	橙色点滅（2.5秒間） ● ● ● ● …	上の錠（デッドボルト）がストライクに接触しています。	建付け調整を行ってください。 → (P.7 ■ストライクの調整 『枠 取付け説明書』参照)
ピピピ × 6 ● ● ● ● ● …		下の錠（デッドボルト）がストライクに接触しています。	
ピピ、ピピピ × 3 ● ● ● ● ● …		上下の錠（デッドボルト）がストライクに接触しています。	
ピーピ × 4 ● ● ● ● …	橙色で点灯（5分間） ● →	制御ユニット、リーダーの故障。もしくは扉内の配線に異常があります。	部品の交換が必要です。
ピーピピ × 4 ● ● ● ● …		上電動サムターンの取付け不備または故障しています。	電動サムターンをドアから完全に取り外し、再度取付けてください。それでも復帰しない場合は部品の交換が必要です。 → (P.5 ①電動サムターンの取付け)
ピーピピピ × 4 ● ● ● ● ● …		下電動サムターンの取付け不備または故障しています。	
ピーピピ、ピーピピピ × 2 ● ● ● ● ● ● ● …		上下電動サムターンの取付け不備または故障しています。	
ピー × 4 ● ● …		リーダーに一時的なエラーが発生しています。	電源を入／切して再起動してください。それでも復帰しない場合は部品の交換が必要です。
ピー × 8 ● ● …		制御ユニットに一時的なエラーが発生しています。	
—	橙色で点滅（5秒間） ● ● ● ● …	玄関キー（カードキーなど）が登録されていません。（出荷時）	カードキーの登録を行ってください。→ (P.14)
ピッ ●	緑色で点灯（1秒間） ● → (動作なし)	玄関キーが登録されていません。（全末梢後／施錠時）	
	赤色で点灯（1秒間） ● → (動作なし)	玄関キーが登録されていません。（全末梢後／解錠時）	

* S型ハンドルの場合は、リーダーがハンドルに内蔵されており、一部形状が異なりますが、ブザー音やLED表示内容は変わりません。

■コントローラユニットのブザー音と表示について

表示内容	お知らせ内容	
電源表示が緑色で点灯 	電源が入ってます。	コントローラユニット
報知表示が緑色で点灯 	報知設定になっています。	
開戸表示が赤色で点灯 	ドアが開いています。	
解錠表示が赤色で点灯 	カギが上下2つとも解錠しています。	報▶切ボタン 施解錠ボタン



The diagram shows the internal structure of the Controller Unit. It features a central printed circuit board with various electronic components. On the right side, there are four rectangular buttons labeled '電源' (Power), '報知' (Detection), '開戸' (Door Open), and '解錠' (Unlock). Lines from the table above point to these buttons: the '電源' button is connected to the green power LED, the '報知' button to the green detection LED, the '開戸' button to the red door open LED, and the '解錠' button to the red unlock LED.

ブザー音	表示内容	お知らせ内容	対処方法
ピッ		施解錠ボタンが押されました。	
ピッ、ピッ、……		暗証番号登録モード中です。	
ピー		暗証番号登録ができました。	
ポロロン、ポロロン … ※初期設定では音は鳴りません。	報知表示が緑色で点灯中に 開戸表示が赤色の点灯 	ドアが開けられました。	ドアを閉めてください。
ビー、ピッピッピッ音が 一度だけ鳴る	電源表示と報知表示が 交互に点灯する 電源□ ← → 報知□	躯体内配線コードが短絡して います。	【電気工事区分】 躯体内配線の短絡箇所を確認し 修理してください。
—	開戸表示と解錠表示、報知 表示が同時に点滅する。	制御ユニットとコントローラー ユニット間の通信が24時間 途切れました。	コネクター接続箇所と配線を確 認してください。

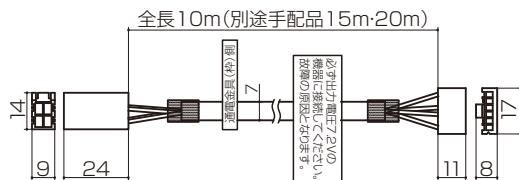
商品仕様

■コントローラーユニット

電源仕様	AC100V 50/60Hz
消費電力	最大：約8W／待機時：約1.5W
出力電圧	DC7.2V
音量	報知音(大)：約73dB(前方1m)
使用環境温度範囲	-10～50°C
使用環境湿度範囲	20～90% (相対湿度)
保存環境温度範囲	-20～60°C
外形寸法(単位mm)	162×120×52(詳細はP.8参照)

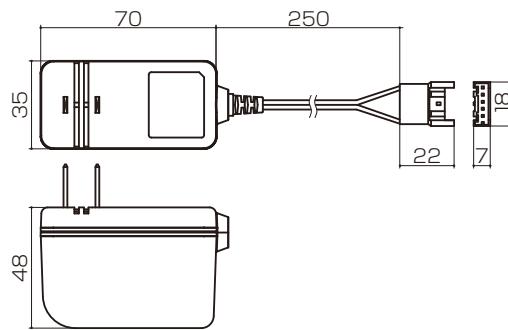
■躯体内配線コード 外形寸法

外形寸法(単位mm)



■ACアダプター

電源仕様	AC100V 50/60Hz
消費電力	最大：約6.5W／待機時：約0.1W
出力電圧	DC7.2V
使用環境温度範囲	-10～50°C
使用環境湿度範囲	5～95% (相対湿度)
保存環境温度範囲	-20～65°C
外形寸法(単位mm)	右図に記載



■ドア側(AC式)

入力電源仕様	DC7.2V(コントローラーユニットまたはACアダプターより給電)
出力周波数	2402～2480MHz／13.56MHz
電界強度	85dB μ V/m／112dB μ V/m(参考)
無線局の種別	誘導式読み書き通信設備
使用環境温度範囲	2.4GHz帯高度化小電力データ通信システム／誘導式読み書き通信設備
使用環境湿度範囲	-10～50°C
保存環境温度範囲	20～90% (相対湿度)
スマートフォン登録可能数	-20～60°C
リモコン登録可能数	計10台(最大同時接続数6台)
カードキー登録可能数	最大10枚

■カードキー

使用環境温度範囲	-10～50°C
保存環境温度範囲	-20～60°C

■タグキー

使用環境温度範囲	-20～60°C
保存環境温度範囲	-20～60°C

※本機器は総務省の技術基準に適合しており、総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。
改造すると法律により罰せられることがあります。

以下の機器はパナソニック株式会社の製品です。

仕様については、パナソニック株式会社のホームページまたは各機器同梱の取付け説明書を参照ください。

- 電気錠操作押ボタン
- シークレットスイッチ
- JEMAアダプタ
- ドアホンモニター親機
- ドアホンカメラ玄関子機
- ワイヤレスモニター子機

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

- 旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

- 商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取扱説明書番号 MAP-902B | 事業所コード AXU6 | 2023.3.31発行



* MAP 902B *